舞台は**1983**年のイタリア―ミラノ。
型破りな活動で労働組合を追い出された熱血男ネッロが行き着いた先は、精神病院の閉鎖によって社会に出ることになった元患者たちの共同組合だった。
オカド違いな組合の運営を任されたネッロは、精神病の知識が全くないにも関わらず、持ち前の熱血ぶりを発揮。個性が強すぎて社会に馴染めない元患者たちに、“シゴトでオカネを稼ぐ”ことを持ちかける。すぐに手が出るキレやすい男、彼氏が”１００人いる”という妄想を持つ女、☆ＵＦＯ☆が年金を支給してくれていると信じる男・・・そんな一筋縄ではいかない面々とネッロは、ドタバタなトラブルを巻き起こしながら、無謀ともいえる事業に突っ走っていくが―

**※１９８３年、イタリアでは、バザリア法の制定によって、次々に精神病院が閉鎖された。それまで病院に閉じ込められていた患者たちを外に出し、一般社会で暮らせるような地域づくりに挑戦したのである。この物語は、そんな時代に起こった、ある施設の夢のような実話を基にした作品である。ともすれば堅くて重い話になりがちなテーマを、愛と笑いに溢れたとびっきりの人間賛歌に仕立て上げた本作品は、２００８年にイタリアで公開されるや異例の大ヒットとなり、社会現象にまで発展した。**

と　き：２０１２年1月１４日（土）開場　１４：３０
上映　１５：００～１７：００

ところ：ふれあい倉庫　カルチャーホール
（当別町錦町２９４番地　ＴＥＬ：０１３３-２７-６６００）

参加費：一　般　600円
当事者　300円（障害手帳を持ってる方）
小・中学生　無　料　（定員100人）

主催：「人生、ここにあり！」上映実行委員会

申込・問い合わせ：「人生、ここにあり！」上映実行委員会事務局（当別町地域活動支援センター「つくしの郷」）

ＴＥＬ：0133－22－2685
E-mail:machinomori0823@nexyzbb.ne.jp

後援：当別町　当別町教育委員会　当別総合型地域スポーツクラブ　野菊の会　食生活改善協議会　ぼれぼれ倶楽部　NPO法人　まちの森